

5. 診 療

1) 病院概況

(1) 本 院 (院長:森山寛、副院長:細谷龍男、落合和徳、橋本和弘、丸毛啓史、高橋則子、事務部長:今出進章)

(1) 病床利用状況

平成22年度の病床利用率は稼働床1,049床に対して85.1%(昨年比-1.2%)、平均在院日数は、11.8日(昨年比-1.0日)であった。

(2) 患者紹介率

平成22年度の紹介率は年間平均で医療法53.1%(昨年比-1.3%)、保険法43.5%(昨年比-5.3%)であった。

(3) 初期臨床研修

平成22年度採用者は医科40名(内訳:本学卒15名、他学卒25名)、歯科3名の計43名であった。

(4) 行政監査・指導・検査

① 医療法第25条第1項による特定機能病院の立入検査(東京都) (平成22年10月20日)

② 医療法第25条第3項による特定機能病院の立入検査及び、健康保険法講習会(関東信越厚生局) (平成22年10月20日)

③ 精神病院等実地指導 (平成22年10月20日)

(5) 先進医療(高度医療含む)

新規申請・承認(申請5件、承認5件)

① 実物大臓器立体モデルによる手術支援(整形外科) 平成22年9月28日付承認

② 末梢血単核球移植による血管再生療法(腎臓・高血圧内科) 平成22年9月28日付承認

③ 内視鏡的大腸粘膜下層剥離術(内視鏡科) 平成22年11月26日付承認

④ 肝切除手術における画像支援ナビゲーション(肝胆膵外科) 平成23年1月27日付承認

⑤ パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチン静脈内投与及びベバシズマブ静脈内投与の併用療法(これらを三週間に一回投与するものに限る。)並びにベバシズマブ静脈内投与(三週間に一回投与するものに限る。)による維持療法 再発卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん(産婦人科) 平成23年1月28日付承認

(6) 臨床研究、保険適用外診療(平成22年度審査状況)

承認件数:新規申請130件、変更申請(期間延長など)46件

(7) 病院改修について

・外来棟3階外来化学療法室の拡張 (平成22年5月20日)

・外来棟4階ペインクリニック外来診察室・問診室増設設置 (平成22年6月21日)

・中央棟7階心臓カテーテル検査室改修(平成22年8月23日 工区を2回に分けて実施)

・外来棟(C棟)地下1階脳神経外科外来改修工事 (平成22年9月1日)

・中央棟1階「特定保健指導室」を「ボランティア室」へ名称変更 (平成22年9月21日)

・中央棟1階新橋健診センター改修工事 (平成22年10月12日)

・E棟1階エントランスホールの一部をクリーニングサービス店へ変更 (平成22年11月19日)

・C棟4階「医療安全管理部」を「事務部事務室」へ変更 (平成23年1月)

・C棟6階「業務課外来事務室」を「渉外室」へ変更 (平成23年1月)

・C棟6階「渉外室・実習生控室」を「医療安全管理部」へ変更 (平成23年1月)

・E棟10階、中央棟18階の個室(5017,5018,1801,1802)の陰圧化工事 (平成23年1月7日)

・外来棟2階「ボランティア室」を「第2心電図室」へ改修工事 (平成23年2月10日)

・外来棟1階「画像診断部 撮影室No.8」機器更新に伴う改修工事 (平成23年2月10日)

・外来棟(C棟)3階眼科外来改修工事 (平成23年2月21日 工区を5回に分けて実施)

・外来棟3階外来化学療法室処置用ベッド5床増設工事 (平成23年3月18日)

・外来棟7階中央検査部内に「細菌遺伝子解析室」を設置 (平成23年3月18日)

(8) 医療安全管理

- ① リスクマネジメント委員会、4病院リスクマネジメント会議、フロアリスクマネージャー会議、医療安全運営会議等を主管し、医療問題発生防止並びに医療安全推進活動を実践した。(通年)
- ② 発生した医療安全問題について、必要に応じて関係者を招集し、問題点の検証や以後の対策を組織として決定し、実践した。(通年)
- ③ パソコンによる医療問題の発生源入力システムsafe masterを利用した問題事例の収集と分析を通じ、再発防止策を立案し実践した。(通年)
- ④ 基礎研修、一般研修、専門研修の3部門より構成されるリスクマネジメント教育・研修計画を策定し、年度内に一人2回以上の出席を目標に出席ポイント制度を継続運用した。また、出席時に配布するシールを各部署の一覧表に貼付して管理した。(通年)
- ⑤ システム工学の見地からみた医療問題分析手法について、東大・早大・慈恵共同研究を継続した。(通年)
- ⑥ 医療安全院内ラウンドを実施した。
 - ・全外来・中央診療部門、病棟、手術部門、診療支援部門対象ラウンド
 - ・附属病院間の相互ラウンド
 - ・私立大学病院間の相互ラウンド
- ⑦ 全ての教職員や委託・派遣職員に対し、携帯版リスクマネジメントマニュアルを配布し、医療安全に必要な事項の周知徹底を図った。(平成22年4月)
- ⑧ 医療安全推進週間を実施した。(平成22年11月)

(9) 院内感染対策

- ① 感染対策強化病棟への介入
ICU、NICUを中心に感染リスクの高い部署に対しデータのフィードバックと改善のための支援を行った。
- ② サーベイランスの実施
サーベイランスを行い医療処置感染の発生状況の把握とフィードバックを実施した。
- ③ 教育啓発活動
感染対策の基本の周知徹底をはかるため、感染対策ベーシックコースを立ち上げ、集合研修11回、各部署への出張で31回開催した。その他、医療安全との共催で研修会を開催し、合計4172名の参加があった。
- ④ 抗菌薬適正使用の推進
広域スペクトラム抗菌薬の届出制を導入した。さらに投与症例をラウンドし適正使用の推進を行った。
- ⑤ 職業感染対策
B型肝炎：毎年行っていた任意の抗原抗体価検査から、血液曝露の可能性のある教職員を対象とした検査体制に変更した。
結核：ハイリスク部署（呼吸器内科医師、救急部医師、感染制御部医師、教職員のQFT検査を実施した。

(10) 保険関係承認・届出関係

- ① 平成22年度診療報酬改定に伴う届出 (平成22年4月16日)
※41項目
- ② 小児入院医療管理料1 (2E・4E病棟) (平成22年6月1日)
- ③ 新生児治療回復室入院管理料 (GCU) (平成22年6月1日)
- ④ 療養環境加算及び重症者等療養環境加算 (平成22年6月1日)
※室料差額料金改定に伴う届出
- ⑤ 評価療養の届出 (平成22年6月10日)
※有差額床→重症室へ変更

- ⑥ 小児入院医療管理料 2 (2E・4E病棟) (平成22年10月1日)
 - ⑦ 緩和ケア診療加算 (平成23年3月1日)
※平成22年度診療報酬改定経過措置に伴う届出
 - ⑧ 外来化学療法加算 1 (平成23年3月1日)
※病床増床に伴う届出
 - ⑨ 急性期看護補助加算 1 (平成23年3月1日)
※1月分実績基準満たさず、再届出。
その他、施設基準に係る新規・変更・辞退届出等、合計67項目の届出と定例報告を行った。
- (11) 患者支援・医療連携センター
- ① 救急搬送患者地域連携加算施設基準届出医療機関 7 施設と提携した。
(平成22年4月～8月)
 - ② 区中央部糖尿病医療連携検討会・事務局を患者支援・医療連携センターが担当
・総会、作業部会(2回)、シンポジウムが開催された。(平成22年4月～23年3月)
 - ③ 近隣医療機関へ医療連携強化のための戸別訪問を実施した。(平成22年7月～23年2月)
・ソーシャルワーカー部門(10施設)、医療連携部門(同窓会支部長訪問・8施設)
 - ④ 4 機関患者支援・医療連携スタッフによる合同会議を開催した。(平成23年1月)
 - ⑤ 近隣医療機関主催による医療連携懇談会等に参加し、情報収集、交流を実施した。
・牧田総合病院(22年11月)、済生会中央病院(23年1月)、虎の門病院(23年2月)
 - ⑥ CAPS(子ども虐待対応チーム)の発足に向けたワーキンググループで対応マニュアル
の原案を纏めた。(平成23年3月)
 - ⑦ 東日本大震災に伴い、センターが戸別訪問している医療機関に対して被災者・家族の診
療に係る協力要請を行う。
・ソーシャルワーカー部門が過去に訪問している施設へ電話連絡による協力要請を行う。
(平成23年3月)
- (12) 臨床試験支援センター
- ① 治験の実施：継続37件、新規承認32件、終了14件
継続および新規承認69件のうち、国際共同治験は18件(26%)であった。
 - ② 治験審査委員会委員を対象とした、勉強会の実施：1回
 - ③ 治験開始時のミーティングの開催：20回
CRCが主導して、治験ごとに治験依頼者、治験責任・分担医師や関係部署の担当者を集め、実施手順や注意点などの確認を行い、安全・円滑な実施につなげた。
 - ④ 治験拠点病院の終了
当院は、平成19年度より厚労省の「新たな治験活性化5ヵ年計画」により治験拠点病院に採択されていたが、中間見直しを経て、平成22年度をもって拠点病院を終了することになった。
 - ⑤ 「治験だより」の発行：2回(通算 第14号)
教職員向けに治験の現状や関連情報を発信するため、「治験だより」を発行した。
 - ⑥ 外来プラズマ・ディスプレイへの情報提供
患者向けに、治験に関する基礎的情報を発信するため、外来プラズマ・ディスプレイに情報を掲載した。
- (13) 診療体制の整備
- ① 病棟関連事務業務効率化検討会開始 (平成22年5月12日)
病棟事務員と業務課入院保険担当者との病棟における業務融合を図り効率化を目的とする。その後、病棟事務業務効率化計画(3ヵ年計画)の提案が了承され、平成23年度計画病棟を前倒しで計画が開始された。
 - ② 外来関連事務業務効率化検討会開始 (平成22年9月4日)
各科外来への外線電話対策、患者IDカード、会計フォルダ、外来基本伝票など外来事務業務に関する効率化について検討された。

- ③ 文書カウンター開設について
医師事務作業の軽減の一環として、文書カウンターを設置するためにワーキング・グループを発足し、平成23年度の開設に向けて取組んだ。
- ④ 10E病棟個室2床、18H病棟個室2床を陰圧室へ改修し、感染症流行時の対策を行った。
(平成22年1月7日)
- ⑤ 採血室混雑緩和対策のため、受付カウンターを新設(受付番号発行機導入)し、平成22年11月15日より運用を開始した。
- (14) 患者サービス
- ① 外来待ち時間調査を2回実施した。
(初回：平成22年8月9日、2回目：平成23年2月4日)
- ② 外来患者満足度調査を実施した。(平成22年11月9日、10日)
- ③ 入院満足度調査を実施した。(平成23年2月1日～28日)
- ④ 入院患者向けフロアコンサート(高木会館1階ロビー)
- ・平成22年5月15日(土) 渡邊加奈さん、三上繭子さん(フルーツとオカリナ演奏)
 - ・平成22年8月31日(火) 駒澤大学合唱団
 - ・平成22年12月4日(土) 教職員等による有志
 - ・平成22年12月16日(木) 原田真二さん(歌手)
- ⑤ 患者向け広報誌「すこやかインフォメーション」第24号(平成22年4月)第25号(平成22年6月)第26号(平成22年9月)を発刊した。
- ⑥ 「新みんなの健康教室」を開催した。※NHK放送博物館と共催
1. 日 時：平成22年6月26日(第1回)参加者18名
 2. 日 時：平成22年11月13日(第2回)参加者14名
 3. 日 時：平成23年3月5日(第3回)参加者29名
- ⑦ 平成22年7月11日の参議院議員選挙に伴う入院患者不在者投票を、平成22年7月7日(水)を中心に実施し、115件の申し込みがあった。
- (15) 医療安全講演会、シンポジウムの開催について
- 【初期臨床研修医対象】**
- ① 平成22年4月2日 初期臨床研修医オリエンテーション
 - ② 医療安全研修医カンファレンス(小グループに分かれての警鐘事例の考察と発表)4回開催
- 【新規採用教職員・転入職員対象】**
- ① 平成22年4月1日 新入職員オリエンテーション(全機関新入職員)
 - ② リスクマネジメント基礎研修会 2回開催
 - ③ 平成22年7月31日 新規採用看護師オリエンテーションBLS研修会
- 【全教職員対象】**
- ① 転倒・転落予防のための勉強会 2回開催
 - ② 平成22年5月21日 スタットコールシステムの現状と課題
 - ③ 平成22年7月13日 4病院合同リスクマネジメントシンポジウム 3回開催
 - ④ 平成22年9月13日 輸血の副作用について－TRALIを中心に－
 - ⑤ 平成22年12月6日 第9回 慈恵医大褥瘡セミナー
 - ⑥ 平成23年2月2日 個人情報保護研修会
 - ⑦ 医療安全DVD研修会 5回開催
- 【委託・派遣職員対象】**
- ① 委託・派遣職員向け医療安全研修会 2回開催
- ※その他医療安全講習会に関することは、医療安全管理部活動報告を参照
- (16) 第1回緩和ケア研修会開催 平成22年11月13日(土)～14日(日)
大学1号館6階講堂及び6階実習室で開催

(17) 慈恵ICLSコース、慈恵BLSコース

- ① 心肺停止患者に対する適切な救急蘇生の手技教育「慈恵ICLSコース」（年間5回）

日 時：平成22年5月30日（日）午前8時30分～午後6時 青戸病院

日 時：平成22年7月25日（日）午前8時30分～午後6時 本院

日 時：平成22年9月26日（日）午前8時30分～午後6時 第三病院

日 時：平成22年11月28日（日）午前8時30分～午後6時 柏病院

日 時：平成23年1月23日（日）午前8時30分～午後6時 本院

- ② 「慈恵ICLSコース」が11月28日の開催で通算50回を記録した。これに伴い長年の慰労を兼ね関係者を招き12月3日（金）に本院にて記念懇親会を開催した。

- ③ 初期心肺蘇生術の講習会「慈恵BLSコース」を年間5回開催した。

(18) 鏡視下手術トレーニングコース

鏡視下手術を行う外科系医師の育成、認定を行う独自の制度である鏡視下手術トレーニングコース認定試験を実施した。（STEP1計4回、STEP2計5回）

(19) 東京都赤十字血液センターによる献血が実施された。

- ① 平成22年9月2日 献血者94名（申込者数126名）

- ② 平成23年2月24日 献血者80名（申込者数120名）

(20) 慈恵医大晴海トリトンクリニック（所長：阪本要一）

平成22年度の患者数実績は、1日平均外来患者数137.1人（昨年比-2.2人）、うち健診は26.1人（昨年比-1.6人）である。

(21) 保険診療講習会の開催

1回目 平成22年4月2日 午後1時30分～2時50分 大学1号館5階講堂

2回目 平成23年2月28日 午後6時～7時 大学1号館3階講堂

(2) 青戸病院（院長：伊藤 洋、副院長：吉田和彦、児島章、事務部長：横山秀彦）

(1) 病床利用率

- ① 平成22年度の病床利用率（稼働床）は、89.4%、平均在院日数は11.1日であった。

(2) 患者紹介率

- ① 平成22年度の患者紹介率は医療法で46.6%、保険法で44.1%であった。

(3) 患者サービス

- ① 平成22年4月1日、文書受付窓口を設置し、文書管理の一元化を図った。

- ② 平成22年7月1日、文書受付窓口における診断書の代行入力を開始し、医師の事務作業軽減を図った。

- ③ 平成22年9月、病院顧客満足度調査を実施した。

- ④ 平成22年10月1日、子宮頸がん予防ワクチン（サーバリックス）の接種を開始した。

- ⑤ 平成22年12月25日、教職員有志によるフロアコンサートを開催した。

(4) 医療連携

- ① 平成22年4月、東京都からの受託事業である、区東北部糖尿病医療連携検討会の座長（糖尿病・代謝・内分泌内科 蔵田診療部長）及び事務局を継続受託した。

- ② 平成22年7月29日、12月2日、病病連携ネットワーク協議会（南かつしか病院ネットワーク協議会）を開催した。（該当医療機関名：足立共済病院・東立病院・金町中央病院・梶原病院・山田記念病院・堀切中央病院・第一病院・亀有病院・亀有中央病院・亀有みんなのクリニック）

- ③ 平成23年2月19日、医療連携フォーラム2011を開催した。

(5) 指定・受託事業

- ① 平成22年7月、平成22年度東京都看護職員地域確保支援事業を受託した。

- ② 平成22年12月、平成22年度東京都新人看護職員研修事業費補助事業を受託した。

(6) 青戸病院リニューアル

〈建築関連〉

- ① 建築工事経過
- | | |
|--------------|-----------------------|
| 地盤改良工事 | 平成22年2月1日～平成22年4月10日 |
| PHC杭・掘削工事 | 平成22年4月5日～平成22年7月20日 |
| 基礎工事 | 平成22年6月21日～平成22年9月1日 |
| 免震装置設置 | 平成22年7月14日～平成22年8月21日 |
| TC設置 | 平成22年9月8日～平成23年3月21日 |
| 地上階工事開始 | 平成22年9月17日 |
| 鉄骨建て方（1F～9F） | 平成22年9月17日～平成23年1月17日 |
| 外装工事着手 | 平成22年11月19日 |
| 内部仕上げ工事着手 | 平成22年12月10日 |
- ② 平成23年2月3日、青戸病院新築工事 上棟式を開催した。

〈IT関係〉

- ① 平成23年1月25日、大学リニューアル委員会にて、情報システム部門システム開発候補会社の第一優先交渉権会社を決定した。
- ② 平成23年1月5日から、新病院へのカルテ移行準備として、入院・外来サマリーシステムの運用を開始した。

〈診療機器関係〉

- ① 平成23年3月24日、大学リニューアル委員会にて、大型診療機器の第一優先交渉権会社、機種、スペックを決定した。

〈その他〉

- ① 平成22年5月24日、青戸病院第1・2・3会議室にて、青戸リニューアルプロジェクト第5フェーズキックオフを開催した。
- ② 平成22年4月より、既存病院における土壌汚染履歴調査を開始した。
- ③ 駐車場は、患者用として、平成22年9月13日から青戸7丁目第2仮設駐車場（50台）を設置し、平成22年11月8日から青戸7丁目第1仮設駐車場を自走式2段型（80台）として設置し稼動した。教職員用は、平成22年9月1日より、青戸高砂橋沿民間駐車場を賃借し（30台）稼動した。

(7) 指導・監査

- ① 平成22年12月14日、東京都福祉保健局医療政策部医療安全課による医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査及び放射線使用施設を有する病院に対する立入検査が実施された。

(8) 防火・防災

- ① 平成22年7月29日、本館3階3B病棟において防火訓練を実施した。
- ② 平成22年10月26日、本田消防署管内での自衛消防隊訓練審査会が開催され、青戸病院隊が参加し三位入賞した。
- ③ 平成22年11月12日、4病院合同防災訓練及び講演会を実施した。

(9) 病床運用

- ① 平成22年4月1日、ユニット個室差額料金の改定を行った。
- | | |
|----------|--------------------------|
| 4人室（20床） | 4,200円→5,250円（+1,050円） |
| 個室（4床） | 10,500円→12,600円（+2,100円） |
- ② 平成22年4月30～5月14日、3B病棟16・17・18号室（計12床）を改修し、HCU病室（計4床）に用途変更工事が施工された。これに伴い、6月1日より届出病床を390床から382床へ、稼動床を363床から353床へ変更した。
- ③ 午前退院、午後入院を推進した結果、病床稼働率は、前年比で1.7ポイント向上した。

(10) 医療安全

〈研修関係〉

- ① 平成22年4月5日、1年目研修医を対象に医療安全の基本研修とオリエンテーションを

実施した。

- ② 平成22年 4月28日、5月26日、新入・転入教職員を対象にリスクマネジメント基本研修を開催した。
- ③ 平成22年 5月20日、27日、6月3日、全教職員を対象にMRI安全講習会を開催した。
- ④ 平成22年 6月14日、6月18日、7月5日、職員対象に移乗動作介助技術研修を開催した。
- ⑤ 平成22年 7月6日、全教職員対象に感染セミナーを開催した。
- ⑥ 平成22年 7月13日、4病院合同リスクマネジメントシンポジウムを開催した。
- ⑦ 平成22年 7月24日、地域住民を対象に転倒防止対策勉強会を開催した。
- ⑧ 平成22年 7月31日、医師を対象に超音波ガイド下穿刺法の基本研修会を実施した。
- ⑨ 平成22年 8月20日、8月26日、4病院合同リスクマネジメントシンポジウムのDVD研修会を開催した。
- ⑩ 平成22年10月16日、全教職員・学生を対象にチーム医療構築ワークショップを開催した。
- ⑪ 平成22年10月26日、地域住民・患者・家族を対象に感染公開セミナーを開催した。
- ⑫ 平成22年10月29日、全教職員を対象に第1回薬剤セミナーを開催した。
- ⑬ 平成22年10月30日、平成23年 3月5日、研修医、レジデントを対象に呼吸療法の基礎研修会を開催した。
- ⑭ 平成22年11月1日、4病院合同リスクマネジメントシンポジウムを開催した。
- ⑮ 平成22年11月25日、12月1日、4病院合同リスクマネジメントシンポジウムのDVD研修会を開催した。
- ⑯ 平成22年11月～12月、全教職員・部署を対象に5S活動コンテストを開催した。
- ⑰ 平成22年12月6日、慈恵医大褥瘡セミナーを開催した。
- ⑱ 平成22年12月9日、4病院合同感染対策セミナーを開催した。
- ⑲ 平成23年1月18日、教職員対象に『診療プロセス設計による医療安全の担保と質の管理』をテーマに外部講師による講演会を開催した。
- ⑳ 平成23年1月18日、リスクマネージャー及び教職員対象に『医療事故とその対応』をテーマに顧問弁護士による研修会を開催した。
- ㉑ 平成23年1月31日、2月1日教職員対象に『診療プロセス設計による医療安全の担保と質の管理』のDVD研修会を開催した。
- ㉒ 平成23年2月2日、4病院合同個人情報保護に関する研修会を開催した。
- ㉓ 平成23年2月8日、4病院合同リスクマネジメントシンポジウムを開催した。
- ㉔ 平成23年2月22日、3月7日、輸血療法研修会を開催した。
- ㉕ 平成22年3月12日、全教職員対象に、第2回薬剤安全セミナーを開催した。

〈院内安全ラウンド及び相互ラウンド関係〉

- ① 平成22年5月26日、血液浄化部の医療安全ラウンドを実施した。
- ② 平成22年6月30日、3E病棟及び薬剤部の医療安全ラウンドを本院医療安全推進室と合同で実施した。
- ③ 平成22年7月28日、4B病棟・3C病棟の医療安全ラウンドを実施した。
- ④ 平成22年9月29日、外来部門の医療安全ラウンドを実施した。
- ⑤ 平成22年10月27日、3A病棟・4C病棟の安全ラウンドを第三病院医療安全推進室と合同で実施した。
- ⑥ 平成22年11月1日～13日、医療安全推進週間中に院長ラウンドと院内5Sラウンドを実施した。
- ⑦ 平成22年12月22日、外来部門の医療安全ラウンドを実施した。
- ⑧ 平成23年1月26日、3D病棟・3B病棟の医療安全ラウンドを柏病院医療安全推進室と合同で実施した。
- ⑨ 平成23年3月2日、4A病棟・4D病棟の医療安全ラウンドを日本医科大学武蔵小杉病院と合同で実施した。

〈その他〉

- ① 平成22年8月9日、3E病棟にリストバンドバーコード認証システムを追加設置運用を開始した。
 - ② 平成23年1月17日、救急部におけるリストバンドバーコード認証システムの運用を開始した。
- (11) 成医会青戸支部例会開催
- ① 平成22年6月19日 第104回青戸支部例会
 - ② 平成22年12月18日 第105回青戸支部例会（ポスター展示方式による開催）
- (12) 青戸病院公開カンファレンス開催
- ① 平成22年2月19日 医療連携フォーラム2011が開催され、総合内科の講演が実施された。
- (13) 青戸病院公開健康セミナー開催
- ① 第27回 平成22年6月5日「心臓病の予防は抗加齢につながる－高血圧と糖尿病の対策－」
 - ② 第28回 平成22年11月6日「知っておきたい頭痛の原因」
- (14) メディカルカンファレンス
- ① 第61回 平成22年6月19日「青戸病院における外来化学療法」
- (15) 症例検討会（CPC）開催
- ① 第39回 平成22年8月9日 担当科：糖尿病・代謝・内分泌内科
「糖尿病治療の経過中、重症肺炎・DIC・多臓器不全で急死した一例」
 - ② 第40回 平成22年12月20日 担当科：循環器内科
「高血圧で経過中、完全房室ブロックを合併、入院後血液疾患・DICを疑いつつも、脳出血にて死亡した一例」
- (16) 工事関係
- ① 本館3階HCU病室設置改修工事 平成22年5月完了
 - ② 第2堤桜寮屋上・外壁防水他改修工事 平成23年3月完了
 - ③ 第2堤桜寮2階～5階フロア各寮室整備工事 平成23年3月完了
- (17) その他
- ① 平成22年7月8日、参議院議員選挙の不在者投票を実施した。
 - ② 平成23年2月10日、新美茂樹産婦人科診療副部長（社保支払基金審査委員）を講師に「保険診療とDPC」のテーマで保険診療講習会を開催した。
 - ③ 平成23年3月7日、青戸中学校において3年生を対象としたBLS＋AED講習会を開催した。
 - ④ 平成22年度のBLS＋AED講習会を計11回開催した。
 - ⑤ 平成23年度の初期臨床研修医の定数が8名から6名に減員となった。マッチングの結果は、5名のマッチングが決定した。（マッチング率83.3%）
 - ⑥ 平成22年度診療報酬改定が行われた。改定情報の収集、改定作業、教職員への説明会開催、施設基準の届出を行い、改定項目の適正な保険請求を実施した。
 - ⑦ 青戸病院BSC及び各部署のBSCを作成し、戦略目標に沿ったアクションプランの実行に努めた。教職員全体でBSCに関する情報を共有し可視化されたビジョンと戦略を周知するために、全体報告会を開催し、平成22年度総括、平成23年度BSCの報告を行った。

(2) **第三病院**（院長：坂井春男、副院長：岡 尚省、中村 敬、岡本友好、事務部長：井出晴夫）

(1) 患者数・病床利用状況

平成22年度1日平均患者数 入院464名（前年比－30名）、外来1,402名（前年比－33名）であった。紹介率は医療法40.7%（昨年度41.38%）、保険法32.8%（昨年度35.0%）であった。平均在院日数13.8日（前年度14.1日）、病床利用率82.2%（前年度85.38%）

(2) 医療連携

平成22年 5月20日 第18回第三病院医療連携フォーラム「パーキンソン病の診断と治療」
平成22年11月 9日 第19回第三病院医療連携フォーラム（第三病院開院60周年記念フォーラム）

第一部第三病院の先端医療 医用画像工学研究所とのコラボ
第二部特別講演 高木専務理事 「慈恵の医の源流を求めて」

(3) 第三病院医療セミナー

平成22年 7月20日 第52回第三病院医療セミナー「第三病院夏のBigDebate 本院外来棟の次は新第三病院だ!」
平成22年 9月17日 第53回第三病院医療セミナー「慈恵各機関の緩和ケアの取り組み」
平成22年11月16日 第54回第三病院医療セミナー「大学病院・地域中核病院の今後の経営戦略」

(4) 公開健康セミナー

平成22年 4月17日 第39回公開健康セミナー「救急医療機関への上手なかかり方」
平成22年 5月29日 第40回公開健康セミナー「転倒予防とリハビリテーション」
平成22年 6月12日 第41回公開健康セミナー「健康長寿のための食事とは」
平成22年 7月10日 第42回公開健康セミナー「“胸やけ”ってなに?」
平成22年 9月11日 第43回公開健康セミナー「眼底検査で見つかる目の病気」
平成22年10月23日 第44回公開健康セミナー「知っておきたい薬の知識」
平成22年11月13日 第45回公開健康セミナー「足・腰の痛み」
平成22年12月18日 第46回公開健康セミナー「本当はこわい心不全」
平成23年 1月29日 第47回公開健康セミナー「健口談話」
平成23年 2月19日 第48回公開健康セミナー「COPD」－肺の生活習慣病－

(5) ちょうふ市内・近隣大学公開講座

平成22年 9月15日 加齢に伴い増える脳神経の病気について
平成22年10月 6日 “胸やけ”ってなに? ー生活習慣病とのつながりー
平成22年11月11日 小児ぜん息の予防と治療 ークスリを減らすヒントー

(6) こまえ市民大学医療講座

平成22年 5月15日中高年者におけるうつ病治療 ーうつ病にならないための生活とはー

(7) 第三病院癒し企画（入院患者向け）

平成22年 4月17日牧伸二氏 漫談
平成22年 4月24日弦楽四重奏コンサート 大津千代子様他
平成22年 5月22日沖縄バンド 相澤明様
平成22年 6月26日ピアノコンサート 小関久美子様
平成22年 7月 3日七タロビーコンサート 慈恵大学音楽部管弦楽団
平成22年 7月31日ハワイアン&フラ コンサート 岩田典康様他
平成22年 9月 4日加藤万吏乃 ソプラノコンサート 看護学科音楽選択学生とともに
平成22年10月30日バンドコンサート 八尾雅子様
平成22年11月13日日本の読み聞かせ 佐々木様
平成22年12月 4日クリスマスコンサート 慈恵大学音楽部管弦楽団
平成22年12月11日ハンドベルコンサート 藤村女子中学高等学校
平成23年 1月15日ハーモニカコンサート 岸野龍雄様
平成23年 1月22日出前ミュージカル 劇団俳優座
平成23年 2月 5日ギターコンサート 阿部忍様

(8) 諸官庁への届出・報告等（関東信越厚生局東京事務所）

平成22年 4月14日平成22年度診療報酬改定に伴う施設基準の届出
基本診療料の施設基準 11項目
特掲診療料の施設基準 17項目

平成22年 5月26日基本診療料の施設基準「結核病棟入院基本料7：1」、「急性期看護補助加算50：1」届出

特掲診療料の施設基準「CT撮影及びMRI撮影」変更届出

平成22年 6月29日特掲診療料の施設基準「地域連携診療計画管理料」変更届出

平成22年 7月15日入院基本料等の実施状況報告書提出

平成22年 7月28日放射線部治療常勤医の不在により、「医療安全機器管理料2」、「外来放射線治療加算」、「放射線治療専任加算」の辞退届出

平成22年 8月30日特掲診療料の施設基準「CT撮影及びMRI撮影」変更届出

平成22年10月27日特掲診療料の施設基準「地域連携診療計画管理料」変更届出

平成22年11月 4日結核病棟改修閉鎖のため基本診療料の施設基準「結核病棟入院基本料7：1」辞退届出

平成23年 1月27日酸素の購入価格に関する届出書

平成23年 2月28日特掲診療料の施設基準「検体検査管理加算I・IV」届出、特別の療養環境の提供の実施変更報告書届出

平成23年 3月 8日結核病床数31床から27床へ減床のため、「届出事項変更届出書」の提出

平成23年 3月29日地域歯科診療支援病院歯科初診料の報告

(9) 工事関係

1) 第三病院

- ① 2C病棟改修工事、中央棟耐震補強工事※特別会計工事 (平成23年 3月19日完了)
- ② 放射線部血管撮影室・操作室空調設備更新工事 (平成22年 4月 7日完了)
- ③ 本館外来系統冷温水発生機修理工事 (平成22年 6月18日完了)
- ④ 本館1階泌尿器科外来前ホール天井内污水排水管盛替工事 (平成22年 8月15日完了)
- ⑤ 本館非常用発電機起動用バッテリー交換工事 (平成22年 8月25日完了)
- ⑥ 本館玄関側狛江通り出入口門回り並びに高次元医用画像工学研究所横市道出入口門回り改修工事 (平成22年 8月 3日完了)
- ⑦ 本館スプリンクラーアラーム弁取替工事 (平成22年11月26日完了)
- ⑧ 中央棟給水揚水管盛替修理工事 (平成22年 9月22日完了)
- ⑨ 放射線部CT装置用冷水装置取替工事 (平成22年10月 9日完了)
- ⑩ 青樹寮上水揚水ポンプ取替工事 (平成22年10月 2日完了)
- ⑪ 患者用駐車場市道借用部分返却に伴う駐車場整備工事 (平成22年10月19日完了)
- ⑫ 1C病棟病室空調機更新工事 (平成23年 1月10日完了)
- ⑬ 地上デジタルアンテナ設置工事 (平成23年 3月25日完了)
- ⑭ 6A便器消毒器取替工事 (平成23年 3月31日完了)
- ⑮ 手術棟空調設備加湿器整備工事 (平成23年 3月25日完了)

2) 国領校

- ① 体育館高圧油入遮断器取替工事 (平成22年10月17日完了)
- ② グランド陥没調査、修理工事 (平成22年12月18日完了)
- ③ 国領校入口正門回り改修工事 (平成22年12月28日完了)
- ④ 本館屋上高置水槽更新工事 (平成23年 3月31日完了)

(10) 行政監査・実地検査

平成22年 8月31日 狛江消防署による査察 病院全館

平成23年 2月10日 医療法第25条に基づく精神科実地調査・放射線使用施設立入検査

(11) 行事関係

平成22年 4月 2日 平成22年度研修医オリエンテーション

平成22年 4月 2日 平成22年度研修医歓迎会

平成22年 7月 1日 本採用辞令交付

平成22年 7月23日 第三病院納涼会

- 平成22年12月3日 第三病院忘年会
 平成23年2月25日 診療部会議懇親会
 平成23年3月29日 研修医修了式
- (12) 特記事項
- 平成22年4月1日 日本静脈経腸栄養学会のNST稼動施設として認定された。
 平成22年4月23日 平成21年度(第2回)ベスト診療科選出 腫瘍・血液内科
 平成22年5月1日 日本脳ドック学会による脳ドック施設として認定された。
 平成22年5月24日 病室テレビの更新(5月24日～27日)
 平成22年6月1日 第三病院の救急受入に関する基本方針を制定
 平成22年6月1日 マナー向上月間(～6月30日)
 平成22年7月1日 病床利用率向上を目的に病床運用の変更
 平成22年7月8日 参議員選挙不在者投票
 平成22年7月29日 職場環境改善リニューアルプロジェクト キックオフミーティング
 平成22年8月12日 放射線治療再開(リニアック更新)
 平成22年9月1日 結核病棟改修工事に伴う入院制限の開始
 平成22年9月5日 患者駐車場に関し、市道拡幅に伴う狛江市より借用部分の返還
 平成22年9月10日 多剤耐性菌院内感染緊急セミナー
 平成22年11月1日 広報活動の一環として「第三病院メーリングリスト」運用開始
 平成22年11月1日 東京都認定がん診療病院認定に向け「院内がん登録準備委員会」発足
 平成22年11月1日 内科病棟内に循環器疾患専用重症室1室を設置
 平成22年11月7日 第5回ホスピタルフェア(狛江消防署等参加)地域住民1500名の参加
 平成22年11月7日 患者・医療者パートナーシップの一環として「患者さんの意見を伺う会」を開催
 平成22年12月2日 脳死判定シミュレーションの実施
 平成22年12月4日 世田谷区医師会医学会演題発表(11演題)
 平成22年12月8日 午前退院・午後入院の更なる推進
 平成23年3月5日 結核病棟リニューアルに伴う見学会(近隣医師会等に案内)
 平成23年3月8日 結核病棟リニューアルオープン
 平成23年3月11日 東日本大震災発生。当院の大きな被害無し。臨泊者75名
 震災に伴う、計画停電、物流関係等の連絡会議を震災以降連日開催
- (13) 成医会
- 平成22年7月2日 成医会第三支部例会 特別講演 富田博樹 武蔵野赤十字病院院長
 『都会における地域完結型の脳卒中診療態勢の構築を目指して』
 平成22年12月3日 成医会第三支部例会 特別講演 伊藤文之教授 「こどもに支えられて40年」
- (14) 医療安全
- 平成22年7月13日 4病院合同リスクシンポジウム
 平成22年10月7日 第1回研修医医療裁判傍聴
 平成22年10月13日 第2回研修医医療裁判傍聴
 平成22年10月28日 第三病院リスクシンポジウム「暴力・暴言・クレーム患者の対応」渉外室横内顧問
 平成22年11月1日 医療安全推進週間(11/1～11/13)
 平成22年11月1日 4病院合同リスクシンポジウム
 平成23年2月8日 4病院合同リスクシンポジウム
- (15) 救急・防災関係
- 平成22年7月9日 狛江救急業務連絡協議会
 平成22年10月19日 北多摩南部地域救急会議「東京ルール1年間の経過」

- 平成22年11月12日 4病院合同災害対策訓練
- 平成22年12月1日 狛江消防署との救急患者症例検討会実施について検討（平成23年度より実施予定）
- 平成23年2月24日 結核病棟改修に伴う狛江消防署立入検査
- 平成23年3月4日 狛江消防署合同防災訓練
- (16) その他研修
- 平成22年5月19日 第1回メンタルヘルス研修会（新人向け）
- 平成22年5月24日 第2回メンタルヘルス研修会（新人向け）
- 平成22年9月21日 職員研修会主催「ワークライフバランス講習会」
- 平成22年11月15日 メンタルヘルス研修会（ライン・スタッフ向け）
- 平成22年11月20日 チーム医療ワークショップ
- 平成23年2月2日 個人情報保護講習会（テレビ会議）
- 平成23年3月22日 保険診療講習会

(4) 柏病院（院長：小林 進、副院長：清水光行・岸本幸一・吉田 博、事務部長：宮崎栄一）

(1) 患者数・病床稼働率・患者紹介率等

- ① 一日平均外来患者数：外来1,476名（前年度比+3名）
- ② 一日平均入院患者数：532名（前年度比+21名）
- ③ 病床稼働率：91.3%（昨年度87.6%）
※稼働床583床（平成22年4月1日現在）に対して
- ④ 平均在院日数：13.8日（昨年度14.2日）
- ⑤ 患者紹介率：医療法60.1%／保険法49.9%

(2) 保険関係承認・届出関係

- ① 平成22年4月14日 診療報酬改定に伴う施設基準の届出を行なった。
- ② 平成22年6月1日 基本診療料「急性期看護補助体制加算1」の算定を開始した。
- ③ 平成22年6月 病床の有効利用を図るため7C病棟を改修し無菌室を11床増床するとともに、一部室料差額料金を変更したため、特別の療養環境の提供の実施（変更）報告書を提出した。
- ④ 平成22年8月1日 基本診療料「認知症専門診断管理料」の算定を開始した。
- ⑤ 平成22年9月 認定期間満了による救急告示病院の更新手続きを行なった。
（認定期間 平成23年1月18日～平成26年1月17日）
- ⑥ 平成23年2月 病床の有効利用を図るため7B病棟を改修し、一部室料差額料金を変更したため、特別の療養環境の提供の実施（変更）報告書を提出した。
また、改修に伴い重症室を27室から28室に変更したため、重症者等療養環境特別加算の再届出を行なった。
- ⑦ 平成23年2月 看護補助者数の不足により基本診療料「急性期看護補助体制加算」の算定を辞退した。
- ⑧ 保険医療機関としての指定期間満了に伴い、再指定の手続きを行なった。
（指定期間 平成23年4月1日～平成29年3月31日）

(3) 医療連携

- ① 平成22年6月22日 救急搬送患者地域連携協議会を開催した。連携医療機関11施設から25名、柏病院内から院長を含め27名が出席し、総勢52名の会となった。
- ② 平成22年10月26日「平成22年度慈恵医大柏病院医療連携フォーラム」を三井ガーデンホテル柏にて開催した。連携登録医を含む連携医療機関から53施設93名、柏病院内から院長以下87名が出席し、総勢180名の出席となった。
- ③ 平成22年11月より子宮頸がん地域医療連携パスを開始した。

④ 平成22年12月より胃がん地域医療連携バスを開始した。

(4) 患者サービス関連

- ① 平成22年7月 ご意見箱に寄せられた投書内容に対する取り組みを、「患者さんの声」として柏病院のホームページに掲載した。
- ② 平成22年10月から11月にかけて正面玄関車寄せの改修、外来における自動販売機および携帯電話通話可能エリアの増設、院内緑化の見直し等を実施した。
- ③ 平成23年1月11日より外来会計窓口でのオンライン会計処理を午後6時30分までに延長した。
- ④ 患者サービスに向けた基礎データの収集を目的として、外来患者を対象とした患者満足度調査を平成23年2月15日（火）～17日（木）の3日間に実施した。

(5) 成医会柏支部例会

- ① 平成22年7月3日 第42回成医会柏支部例会
- ② 平成22年12月4日 第43回成医会柏支部例会

(6) 症例検討会（CPC）

- ① 平成22年6月23日 第28回症例検討会（CPC）
「急性精神病様症状で発症し、痙攣重積を繰り返した16歳女性」

(7) 行事・その他

- ① 平成22年7月27日 納涼盆踊り大会を開催した。
- ② 平成22年12月27日 病院忘年会を開催した。

(8) 指導・監査

- ① 平成22年10月14日 千葉県柏市保健所による医療機関立入検査（医療監視）が行われた。
- ② 平成23年2月3日 がん診療連携拠点病院事業を対象とした会計検査院による会計実地検査が行われた。

(9) 先進医療関連

- ① 平成22年2月1日付で「パクリタキセル腹腔内反復投与療法 胃切除後の進行性胃がん（腹膜に転移しているもの、腹腔洗浄細胞診が陽性であるもの又はステージⅡ若しくはⅢであって肉眼型分類が3型（長径が八センチメートル以上のものに限る。）若しくは4型であるものに限る。）」が承認された。（外科）
- ② 施設基準の追加により「超音波骨折治療法」の再届出を行なった。（整形外科）

(10) 地域がん診療連携拠点病院関係

【研修関連】

- ① 平成22年7月1日 院内研修「医師・看護師・コメディカルのための実践緩和ケア講座」
- ② 平成22年7月18日～19日 緩和ケア基礎研修会

【公開講座】

- ① 平成22年6月26日 第5回市民公開講座「がん診療連携拠点としての新しい取り組み」
- ② 平成23年1月22日 第6回市民公開講座「がんと向き合って」

【交流会】

- ① 平成22年5月13日 第10回がん・緩和ケア交流会「がん治療中の食事」
- ② 平成22年7月8日 第11回がん・緩和ケア交流会「リンパ浮腫と上手につきあおう」
- ③ 平成22年9月9日 第12回がん・緩和ケア交流会「安心して治療を受けるために」

- ④ 平成22年11月11日 第13回がん・緩和ケア交流会「がん治療中の食事について」
- ⑤ 平成23年1月13日 第14回がん・緩和ケア交流会「アロマの基本とハンドマッサージ」
- ⑥ 平成23年3月11日 第15回がん・緩和ケア交流会「ストレスとのつきあい方」

(11) 東葛北部地域難病相談・支援センター事業関係

【会議関連】

- ① 平成22年4月20日 平成22年度第1回運営会議
- ② 平成22年10月19日 平成22年度第2回運営会議

【研修・講演会関連】

- ③ 平成22年6月30日 平成22年度第1回吸引実技研修会
- ④ 平成22年7月8日 神経難病患者・家族交流会
- ⑤ 平成22年11月5日 嚥下について講演会
- ⑥ 平成22年12月2日 在宅支援に関わる研修会
- ⑦ 平成22年12月15日 平成22年度第2回吸引実技研修会

(12) 医療安全・院内感染対策

【研修関連】

- ① 平成22年4月6日 1年目研修医を対象に医療安全研修
- ② 平成22年5月26日 新人看護職員を対象にリスクマネジメント研修
- ③ 平成22年6月4日 医療安全勉強会
「チェストドレーンバッグの正しい知識と安全な管理について」、「メラサキュームの正しい知識と安全な管理について」
- ④ 平成22年6月24日 医療安全講演会
「病院5S活動の取り組みについて」
- ⑤ 平成22年7月13日 4病院合同リスクシンポジウム
「各病院における医療の質向上のための取り組み」
- ⑥ 平成22年7月17日 柏病院チーム医療構築ワークショップ
- ⑦ 平成22年7月29日 感染対策セミナー
「針刺し・切創、粘膜曝露から身を守るために」
- ⑧ 平成22年9月14日 感染対策セミナー
「感染対策の基礎知識と結核対策について」
- ⑨ 平成22年10月6日 倫理委員会講習会
「適応外使用薬・治療を用いた臨床研究のあり方」
- ⑩ 平成22年10月29日 医療安全勉強会
「静脈血栓塞栓症の予防ーリスク評価と予防対策ー」
- ⑪ 平成22年11月1日 4病院合同リスクシンポジウム
「医療安全のためのチームワーク改善法 Team STEPPS」、「医療におけるヒューマンエラーとその対策」
- ⑫ 平成22年12月6日 4病院合同褥瘡セミナー
- ⑬ 平成22年12月18日 柏病院チーム医療構築ワークショップ
- ⑭ 平成23年2月2日 個人情報保護研修会
「個人情報漏洩発覚! 組織対応の進め方」、「電子化された情報の漏洩と対策」
- ⑮ 平成23年2月4日 医療安全報告会
「脳梗塞院内発症例におけるrt-PAによる血栓溶解療法について」
- ⑯ 平成23年2月7日 医療安全勉強会
「静脈血栓塞栓症の予防と注意」

- ⑰ 平成23年2月8日 4病院合同リスクシンポジウム
「チームで取り組む医療安全—Team STEPPS—」
- ⑱ 平成23年2月9日 医療安全報告会
「脳梗塞院内発症例におけるrt-PAによる血栓溶解療法について」
- ⑲ 平成23年3月3日 血液製剤使用適正化個別説明会
- ⑳ 平成23年3月7日 感染対策セミナー 「耐性菌についての理解と対策について」
- 【医療安全推進週間（平成22年11月1日～11月13日）】
 - ・平成22年11月1日～13日 患者アンケート実施（医療従事者の患者安全確認行為の実態調査）
 - ・平成22年11月1日 4病院合同リスクシンポジウム
- ① 「医療安全のためのチームワーク改善法 Team STEPPS」
- ② 「医療におけるヒューマンエラーとその対策」
 - ・平成22年11月2日 院長、看護部長らによる院内医療安全ラウンド
 - ・平成22年11月12日 4病院合同災害対策訓練・講演会
 - ・平成22年11月27日 公開講座 「冬の健康管理」

(13) 防火・防災

- ① 平成22年7月8日 トリアージ訓練を実施した。
- ② 平成22年9月28日 柏市自衛消防隊競技会に参加した。（男子隊・女子隊：努力賞）
- ③ 平成22年11月12日 4病院合同防災訓練を実施した。
- ④ 平成23年3月7日 柏市東部消防署との合同消防訓練を実施した。

(14) 工事関係

- ① 7C病棟無菌病室改修工事 平成22年5月完了
- ② 外周フェンス整備 平成22年9月完了
- ③ 看護棟地上波デジタル放送対策工事 平成22年10月完了
- ④ 外来部門空調設備更新 平成23年1月完了
- ⑤ 7B病棟病室改修工事 平成23年1月完了
- ⑥ 本館1階エントランスホール天井塗装工事 平成23年2月完了
- ⑦ 本館地下ピット配管更新 平成23年3月完了

(15) 研修医関連

- ① 平成22年度研修医は医師国家試験の結果、21名（一般プログラム20名、小児・産科育成プログラム1名）を採用し、平成21年度研修医13名と併せて、柏病院の研修医は34名となった。
- ② 平成23年度からは、一般プログラム（募集定員24名）、小児科医育成プログラム（募集定員2名）、産科医育成プログラム（募集定員2名）、計3つのプログラム、28名の定員で募集することとなった。

(5) 総合健診・予防医学センター

センター長 錢谷 幹男
 新橋健診センター 所長 和田 高士
 晴海健診センター 所長 阪本 要一

1) 22年度実績（新橋健診センター）

年間受診者 12,043名
 （内訳）
 *人間ドック 7,613名

*入社健診	552名
*定期健診	1,897名
*特殊検診	1,312名
*予防接種	222名
*その他	447名

- 2) 契約企業対象の健康医学セミナーを毎年開催している。
平成23年2月7日(月)開催した。参加人数は34名であった。講演内容は「あなたの体、80年使えますか? 40才からの運動のすすめ」について了徳寺大学健康科学部教授・稲次潤子先生が講演した。
- 3) 日本総合健診医学会による優良施設認定期間が更新され認定証が交付された。
- 4) 健康の医学のニュースを年4回(5月・8月・11月・2月)発行した。

(6) 病床数および外来患者数

(1) 病床数 (使用床)

(平成22年4月1日現在)

	本 院	青 戸	第 三	柏	合 計
個 室	289	26	60	61	436
2 人 室	6	38	44	40	128
3 人 室 以 上	754	299	461	482	1,996
合 計	1,049	363	565	583	2,560
比率 (内科系 : 外科系)	42 : 58	44 : 56	56 : 44	36 : 64	

(2) 病床数 (届出床)

(平成22年4月1日現在)

	本 院	青 戸	第 三	柏	合 計
個 室	298	26	55	66	445
2 人 室	6	38	28	62	134
3 人 室 以 上	771	326	502	496	2,095
合 計	1,075	390	585	624	2,674
比率 (内科系 : 外科系)	42 : 58	44 : 56	56 : 44	36 : 64	

(3) 平成22年度診療実績

(平成22年度)

	本 院	青 戸	第 三	柏	晴海トリトン	合 計
一日平均外来患者数	3,003	1,096	1,402	1,476	142	7,119
一日平均入院患者数	893	317	464	532		2,206
利用率 (稼働床)	85.1	89.4	82.2	91.3		86.5
予 算 達 成 率	100.0	102.8	99.2	101.3	100.0	100.5
紹介率 医療法	53.1	46.6	41.0	60.1	9.8	
” 保 険 法	43.5	44.1	33.1	49.9	3.9	

2) 派遣・関連病院関係

(1) 大学協力病院 (5病院)

(平成22年4月1日現在)

	病 院 名	院 長	副 院 長	常勤医数 (慈恵関係者)	病 床 数
1	国立病院機構 西埼玉中央病院	池内 健二 (昭57)	小野寺達之 (昭60)	41 (21)	325
2	富士市立中央病院	(院長職務代理者) 永井 素大 (昭45)	笠井 健司 (昭56) 鈴木 康之 (他学) 鈴木 優子 (看護)	72 (55)	596
3	厚木市立病院	田代 和也 (昭51)	太田 秀臣 (昭49) 吉塚 弥生 (看護)	46 (37)	356
4	町田市民病院	事業管理者 四方 洋 院長 近藤 直弥 (昭53)	佐藤 裕 (他学) 羽生 信義 (昭53) 金崎 章 (昭56) 櫻本千恵子 (他学)	69 (22)	458
5	東 急 病 院	徳留 悟朗 (昭56)		26 (20)	135

※大学協力病院の指定要件は次の通りである。

- 1) 院長または副院長等の主要ポストが得られること
- 2) 人事などに大学の意向が反映されること

(2) 教室等関連病院 (○印：大学協力病院)

内科学 ○ 国立病院機構西埼玉中央病院 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川県立汐見台病院 国立病院機構宇都宮病院 社会保険大宮総合病院 社会保険桜ヶ丘総合病院 国立病院東京医療センター 東京通信病院	横須賀うわまち病院 太田総合病院	都立小児総合医療センター* 湘南病院 国立成育医療センター 都立大塚病院 神奈川県立こども医療センター 狭山病院 葛飾赤十字産院 多摩南部地域病院
	※糖尿病・代謝・内分泌内科 川口市立医療センター 衣笠病院 川崎臨港病院 町立津南病院 野村病院	
※消化器・肝臓内科 ○ 東急病院 国立病院機構相模原病院 虎ノ門病院 松下電器東京健康管理センター 川口市立医療センター 松島病院大腸肛門病センター	※血液・腫瘍内科 川口市立医療センター 癌研究会附属病院 衣笠病院	皮膚科学 ○ 厚木市立病院 東京警察病院 NTT 東日本関東病院 東京通信病院
	※呼吸器内科 国立国際医療センター 国立病院機構東京病院 埼玉県立循環器呼吸器病センター 国立がんセンター中央病院	
※神経内科 川崎臨港病院 国立精神・神経センター武蔵病院 亀田総合病院 兵庫県立高齢者脳機能センター 姫路循環器病センター 国立国際医療センター 日本赤十字社医療センター	精神医学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 栃木県精神保健センター 松下電器東京健康管理センター 北辰病院 横手興生病院 湘南病院 成増厚生病院 成田病院 総武病院 東条病院 放射線医学総合研究所 西熊谷病院 国立成育医療センター 常心会川室記念病院 栃木県立岡本台病院 豊後荘病院 久喜すずの木病院 高田西城病院 那須高原病院 両毛病院 河津浜病院 芳野病院 光生会平川病院	放射線医学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 神奈川県立汐見台病院 放射線医学総合研究所 日赤医療センター 大田原赤十字病院 JR 東京総合病院 都職員共済組合青山病院 松下電器東京健康管理センター 癌研究会附属病院 星総合病院 都立荏原病院 東京歯科大学市川総合病院 東京労災病院 立川総合病院 藤沢市民病院 立川中央病院 聖マリアンナ医科大学
	※腎臓・高血圧内科 ○ 東急病院 済生会中央病院 益子病院 中野江古田病院 東京都老人医療センター 川口市立医療センター 沼津市立病院 養生会かしま病院 済生会向島病院	
※リウマチ・膠原病内科 国立病院機構相模原病院	小児科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川県立汐見台病院 国立病院機構宇都宮病院 国立病院機構相模原病院 埼玉県立小児医療センター 町立津南病院 都立北療育医療センター 社会保険川崎中央病院	外科学 ○ 国立病院機構西埼玉中央病院 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 ○ 東急病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川県立汐見台病院 社会保険桜ヶ丘総合病院 社会保険大宮総合病院 癌研究会附属病院 埼玉慈恵病院 湘南病院 川口市立医療センター 総合高津中央病院 賛育会病院 藤村病院 春日部中央総合病院 守谷慶友病院 藤立病院 金町中央病院 青山病院

麻生病院 川崎市立川崎病院 国立成育医療センター 佐々木病院 日比谷病院 第三北品川病院 安田病院 市川第二病院 益子病院 東葛辻仲病院 武蔵野総合病院 行田中央病院 佐倉中央病院 医療法人秀峰会川村病院	都立清瀬小児病院 産婦人科学 ○ 国立病院機構西埼玉中央病院 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 神奈川県立汐見台病院 茅ヶ崎市立病院 深谷赤十字病院 杏雲堂病院 太田総合病院 国立成育医療センター 立正佼成会附属佼成病院 東京顕微鏡院附属病院 谷津保健病院 都健康推進財団多摩がん検診センター 横浜市立みなと赤十字病院	湘南病院 聖路加国際病院 大森赤十字病院 太田総合病院 東京共済病院 東京厚生年金病院 東京歯科大学市川総合病院 都立豊島病院 同愛記念病院 国立がんセンター東病院 東部地域病院 総合病院国保旭中央病院 東京臨海病院 佐久総合病院
整形外科 ○ 国立病院機構西埼玉中央病院 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 東急病院 神奈川県リハビリテーション病院 神奈川県立汐見台病院 国立病院機構宇都宮病院 社会保険桜ヶ丘総合病院 都職員共済組合青山病院 第三北品川病院 とちぎリハビリテーションセンター 都立豊島病院	泌尿器科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 神奈川県立汐見台病院 社会保険大宮総合病院 星総合病院 JR東京総合病院 東京都リハビリテーション病院 平塚共済組合病院 立正佼成会附属佼成病院 国立成育医療センター 栃木県立がんセンター	麻酔科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 ○ 東急病院 川口市立医療センター 国立病院機構宇都宮病院 社会保険大宮総合病院 神奈川県立汐見台病院 東京北社会保険病院 埼玉県立循環器呼吸器病センター
脳神経外科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 東大宮病院 秋葉病院 麻生病院 宇都宮第1病院 大森赤十字病院 聖マリアンナ医科大学病院 明徳会佐藤第一病院	眼科学 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 ○ 東急病院 神奈川県立汐見台病院 神奈川県立汐見台病院 社会保険桜ヶ丘総合病院 国立病院機構相模原病院 東京労災病院 国立病院東京医療センター 田中農協病院 二本松眼科病院 八潮中央総合病院 衣笠病院 新松戸中央総合病院 国立身体障害者リハビリテーションセンター 東京警察病院	リハビリテーション医学 神奈川県立リハビリテーション病院 東京通信病院 中伊豆リハビリテーションセンター 都立大塚病院 都立墨東病院 とちぎリハビリテーションセンター 東京都リハビリテーション病院
形成外科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 町田市民病院 東京厚生年金病院 第三北品川病院 都立駒込病院 本島総合病院		病理学 ○ 国立病院機構西埼玉中央病院 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 立正佼成会附属佼成病院 国立病院機構千葉東病院
心臓外科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 町田市民病院 埼玉県立循環器呼吸器病センター 埼玉県立小児医療センター 横浜総合病院 都立豊島病院 佐久総合病院 新東京病院	耳鼻咽喉科学 ○ 富士市立中央病院 ○ 厚木市立病院 ○ 東急病院 神奈川県立汐見台病院 神奈川県立汐見台病院 癌研究会附属病院	歯科 ○ 町田市民病院 社会保険大宮総合病院
		内視鏡科 益子病院 松島クリニック 社会保険中央総合病院 川村病院
		感染制御科 神奈川県立汐見台病院
		法医学 東京都監察医務院
		分子生理学 東京歯科大市川総合病院

(3) 特殊派遣機関（8機関）

病 院 名	科 名	病 院 名	科 名
日本航空インター ナショナル（羽田）	内 科 学	日本航空ジャパン	内 科 学
	精 神 医 学		精 神 医 学
	放 射 線 医 学		眼 科 学
	眼 科 学		耳鼻咽喉科学
	耳鼻咽喉科学		内 科 学
日本航空インター ナショナル（成田）	内 科 学	衆 議 院 診 療 所	皮 膚 科 学
	精 神 医 学		眼 科 学
全 日 空	内 科 学		出版健康保険組合診療所
	整 形 外 科 学	内 科 学	
	眼 科 学	眼 科 学	
	耳鼻咽喉科学	東京国税局診療所	内 科 学
	内 視 鏡 科		精 神 医 学
航空医学研究センター	内 科 学		外 科 学
	精 神 医 学		
	眼 科 学		
	耳鼻咽喉科学		

(4) 特殊派遣機関（海外派遣機関）

病 院 名	科 名
英 国 ロ ン ド ン 日 本 人 ク ラ ブ	内 科 学
	小 児 科 学